

日本の製造業を強くする mcframeで実現する ロール・コイル ソリューション



株式会社テクノスジャパン



ビジネスエンジニアリング株式会社

目次

1. ロール/コイルソリューションの対象業態
2. ロール/コイルソリューションの対象加工方式
3. 業務のこんなお悩みございませんか？
4. ロール/コイルソリューションの導入メリット
5. ロール/コイルソリューションの業務プロセスへの活用
6. 会社案内

1. ロール/コイルソリューションの対象業態

□ テクノスジャパンのロール/コイルソリューションは巻物を扱う様々な業態で活用していただけます。

■ プラスチックフィルム関連

- プラスチックフィルム製造
- 包装フィルム印刷
- 塗布加工
- フィルム貼り合せ加工

■ 紙加工業

- 製紙業
- 塗布加工
- 紙貼り合せ加工
- 段ボール加工

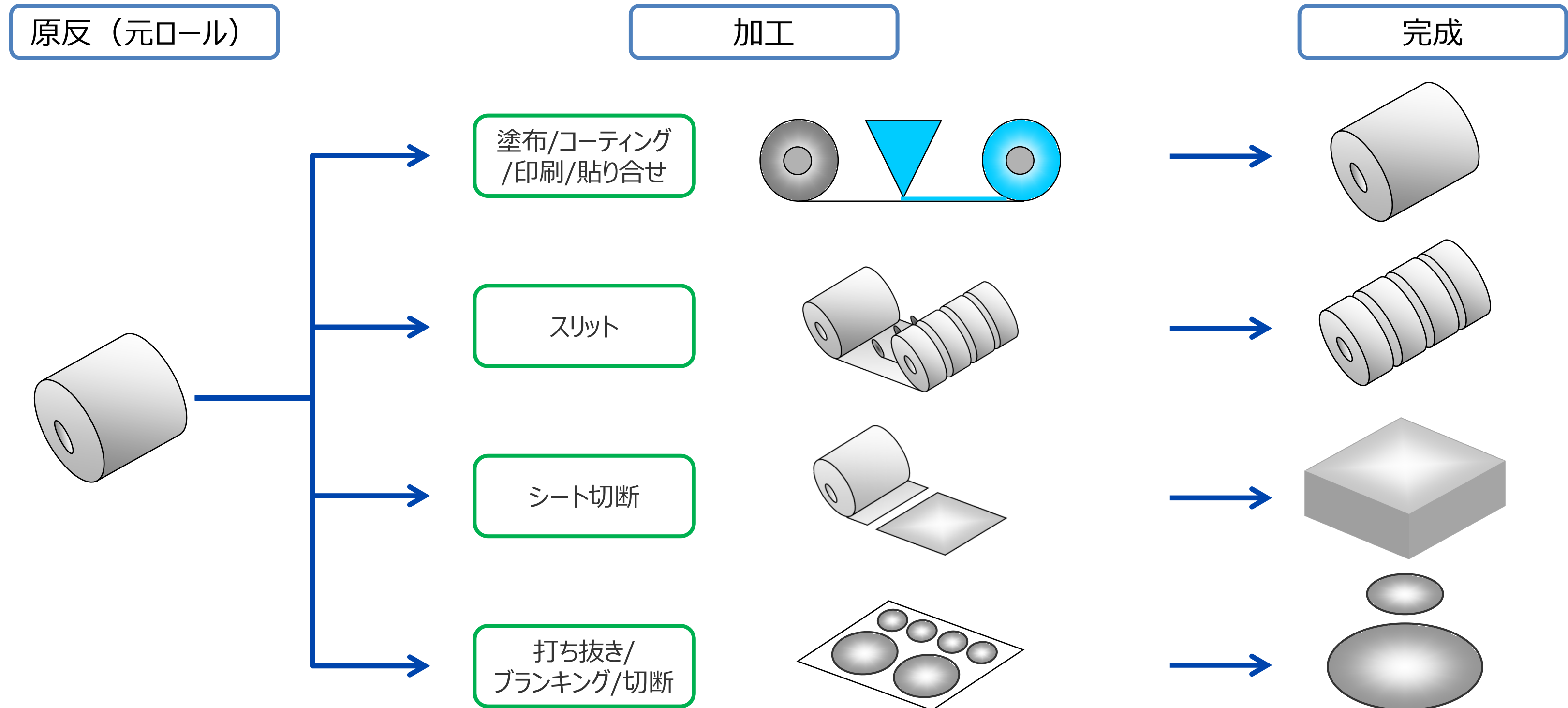
■ 金属薄板加工業

- ブランキング（打ち抜き）加工
- コイルセンター（スリット加工）
- 延伸加工



2. ロール/コイルソリューションの対象加工方式

□ ロール/コイルソリューションは様々な加工方式を対象としております。



3. 業務のこんなお悩みございませんか？

□ 業務上の課題

- ☑ サイズなど様々な特性を持つ製品の**個体管理**ができていない
- ☑ 業界特有の**加工方法に対応**した管理ができていない
- ☑ 品質不良を改善するための**歩留まりを把握**したい
- ☑ **端材やスクラップ管理**を向上させたい
- ☑ **製品別・受注別の原価・損益**把握ができていない



4. ロール/コイルソリューションの導入メリット

導入メリット1：ロール/コイルの個体管理を実現

□ 固体番号付与し、ロール単位での在庫管理・払出し・実績管理

- ① 1ロール/コイルを一意に認識させる番号管理(個体管理)
- ② 個体管理の払出・引当・トレースが可能
- ③ ロール/コイルの購買管理、入荷予定管理



導入メリット2：スリット加工、シート加工の計画・引当・指図・実績

□ 納期を加味した最適な計画立案や製造進捗の把握

- ① スリット加工時の幅方向品目（異なる幅）を紐付け管理
- ② スリット加工時の原反(元ロール)の引当が可能
- ③ 指図・実績画面に複数スリットロールの表示が可能



4. ロール/コイルソリューションの導入メリット

導入メリット3：端材・スクラップ管理の実現

□ 在庫情報の精度向上による正確な原価把握

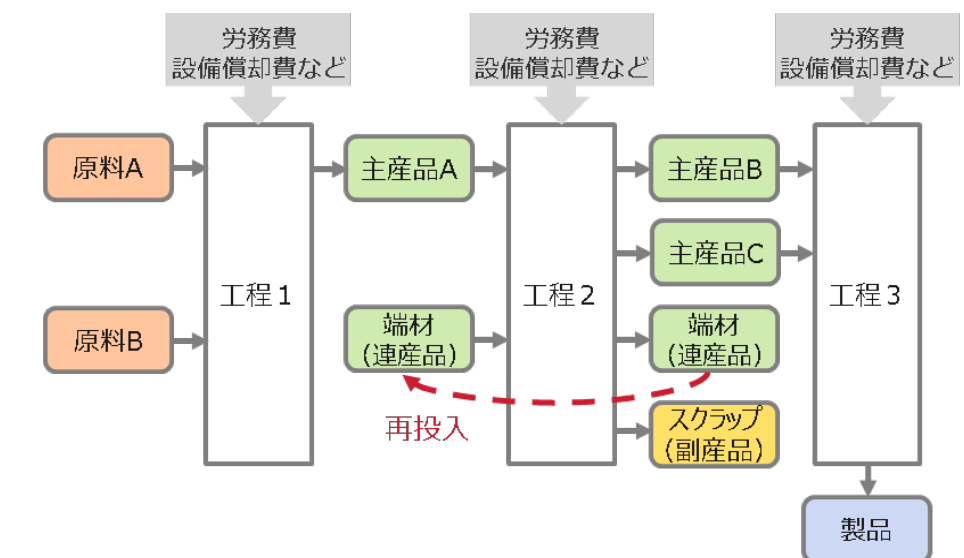
- ① スリット加工の幅方向残は端材として在庫管理し、別指図に流用可能
- ② スクラップの再加工対応や資産付与による管理が可能
- ③ スクラップが発生した製造より、スクラップ原価を控除した製品評価も可能



導入メリット4：ロール/コイル生産モデルに対応した精緻な実際原価計算

□ 実際原価計算による実際の損益分析

- ① 製造、売上の実績情報をもとに製品別の実際原価、実際損益を計算可能
- ② 製品別、顧客別、部門別など、様々な切り口で検索・集計し、損益分析
- ③ 標準でレポート機能を備え、ユーザー定義の集計条件で管理レポートを効率的に作成



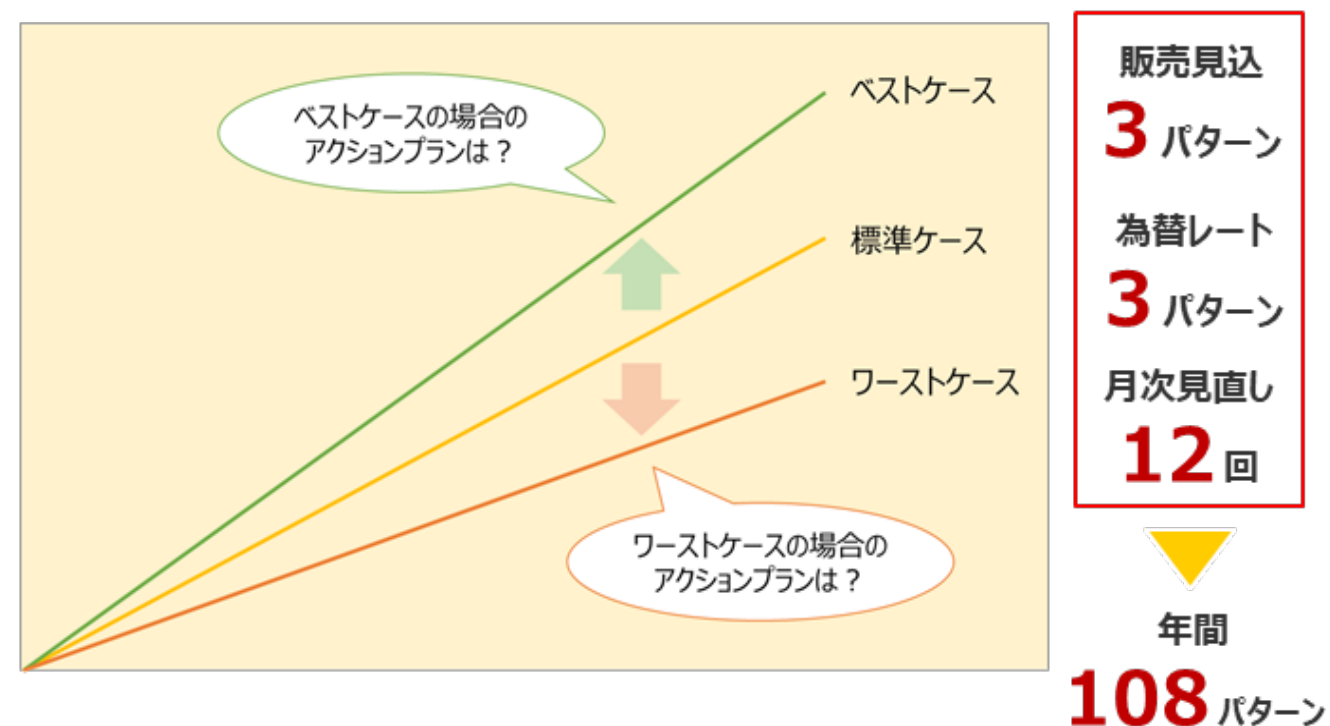
4. ロール/コイルソリューションの導入メリット

導入メリット5：環境変化に応じた、短サイクル・複数ケースでの原価シミュレーション

□ 原価シミュレーションで原燃料価格高騰・為替変動の影響を把握

- ① 製品の標準原価の積上シミュレーション、販売見込に基づく通期の予算シミュレーションが可能
- ② 販売見込、原料単価、為替レート、配合、歩留などのパラメータを変えて製品別の損益を計算
- ③ 短サイクル・複数ケースでの予算シミュレーションを実現し、環境変化の影響を「想定内」に

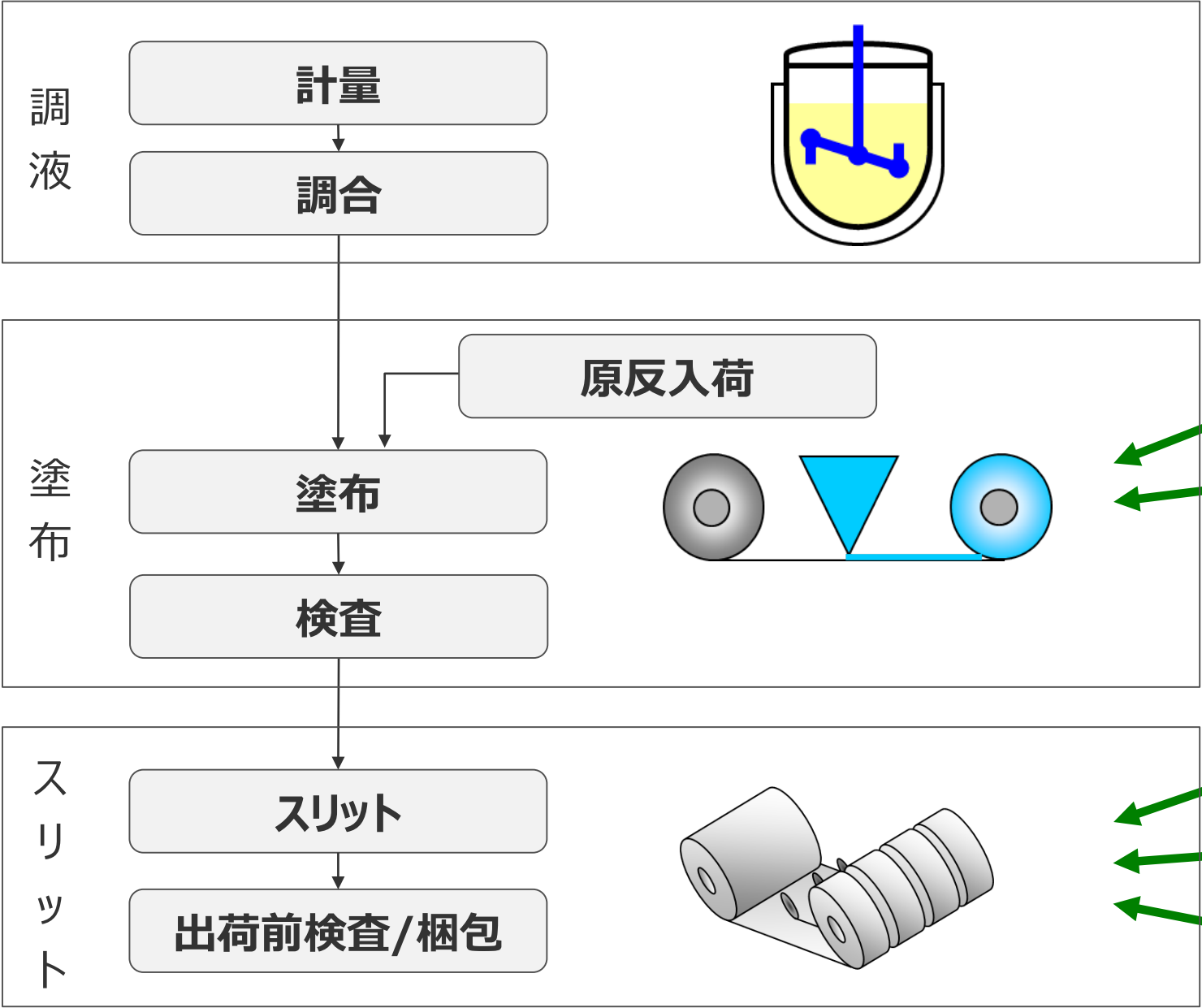
販売見込・為替レート・月次見直しの複数シミュレーション



5. ロール/コイルソリューションの業務プロセスへの活用

塗布・スリット加工

業務プロセス概要



ロールソリューション活用シーン

原反入荷
⇒ロール個体管理機能

塗布加工
⇒ロール個体管理機能

・スリット加工
⇒スリット加工機能

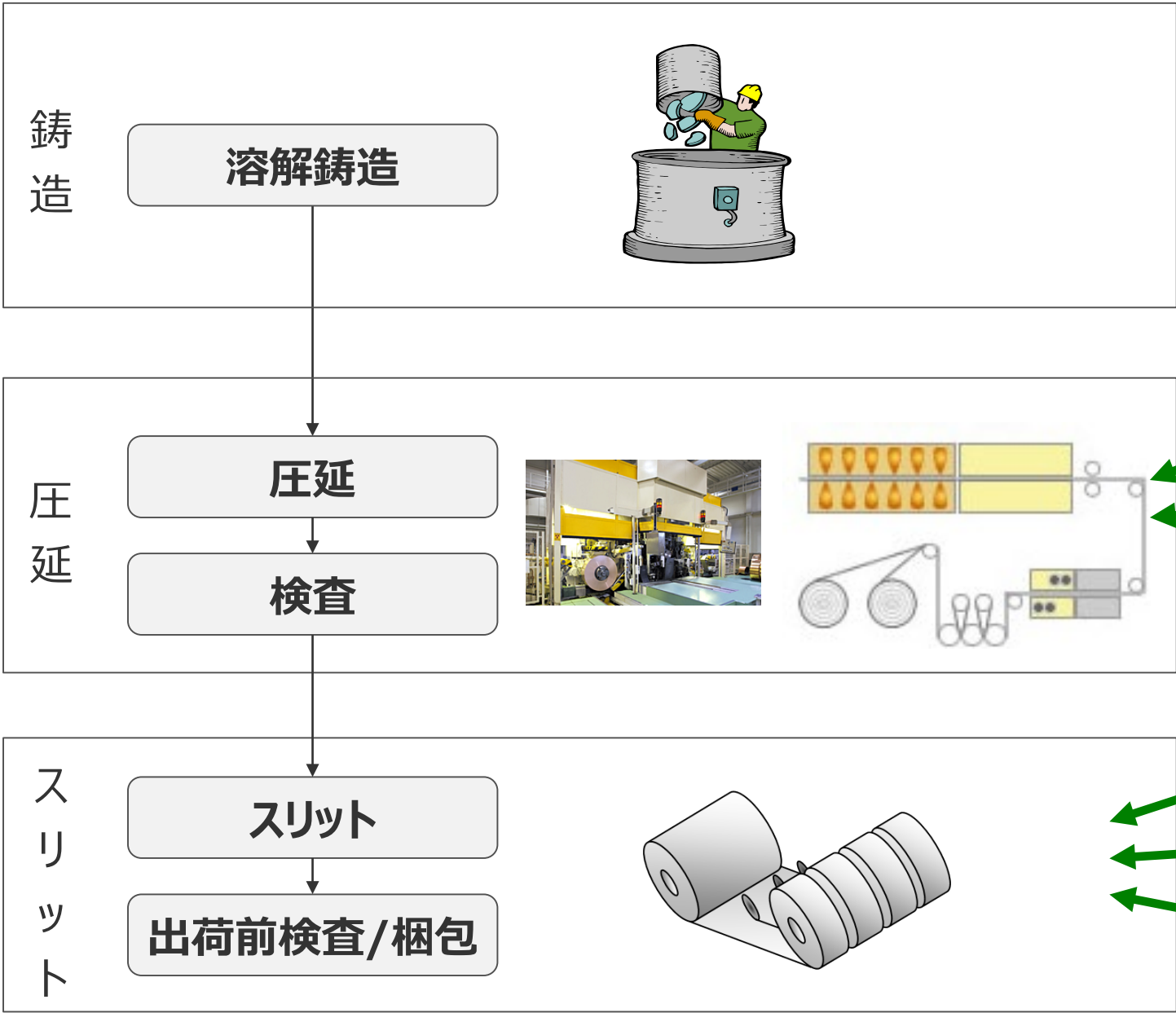
・不良部分・スリットロス
⇒スクラップ管理機能

・スリット残幅
⇒端材管理機能

5. ロール/コイルソリューションの業務プロセスへの活用

金属加工(圧延・スリット)

業務プロセス概要



ロールソリューション活用シーン

・圧延作業でのロス
⇒スクラップ管理機能

・圧延加工
⇒ロール個体管理

・スリット加工
⇒スリット加工機能

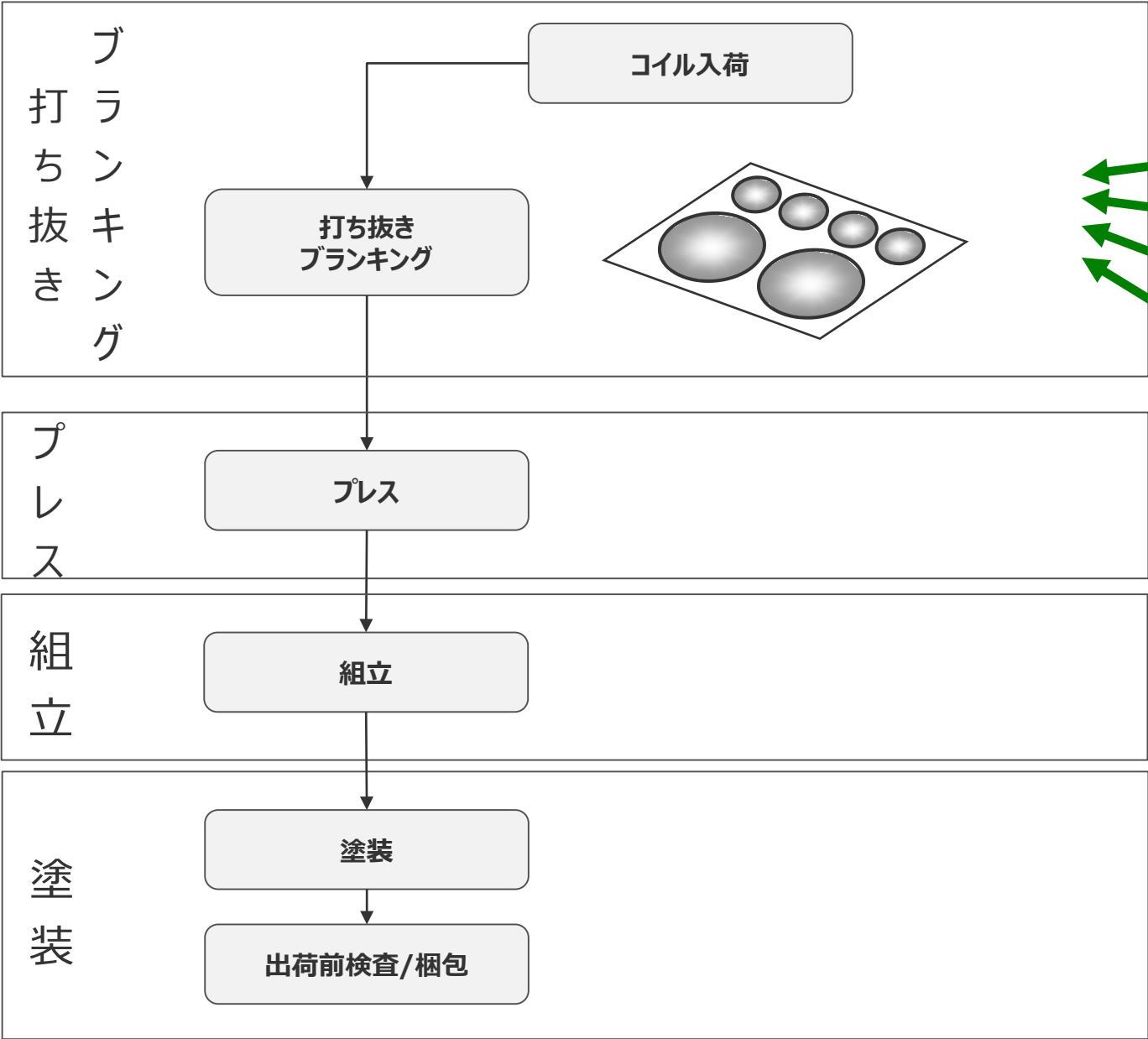
・不良部分・スリットロス
⇒スクラップ管理機能

・スリット残幅
⇒切残し管理機能

5. ロール/コイルソリューションの業務プロセスへの活用

金属加工(ブランクング)

業務プロセス概要



ロールソリューション活用シーン

コイル入荷
⇒ロール個体管理機能

・ブランクング加工
⇒スリット加工機能

・不良部分・ブランクングロス
⇒スクラップ管理機能

・ブランクング残幅
⇒端材管理機能

6. 会社紹介

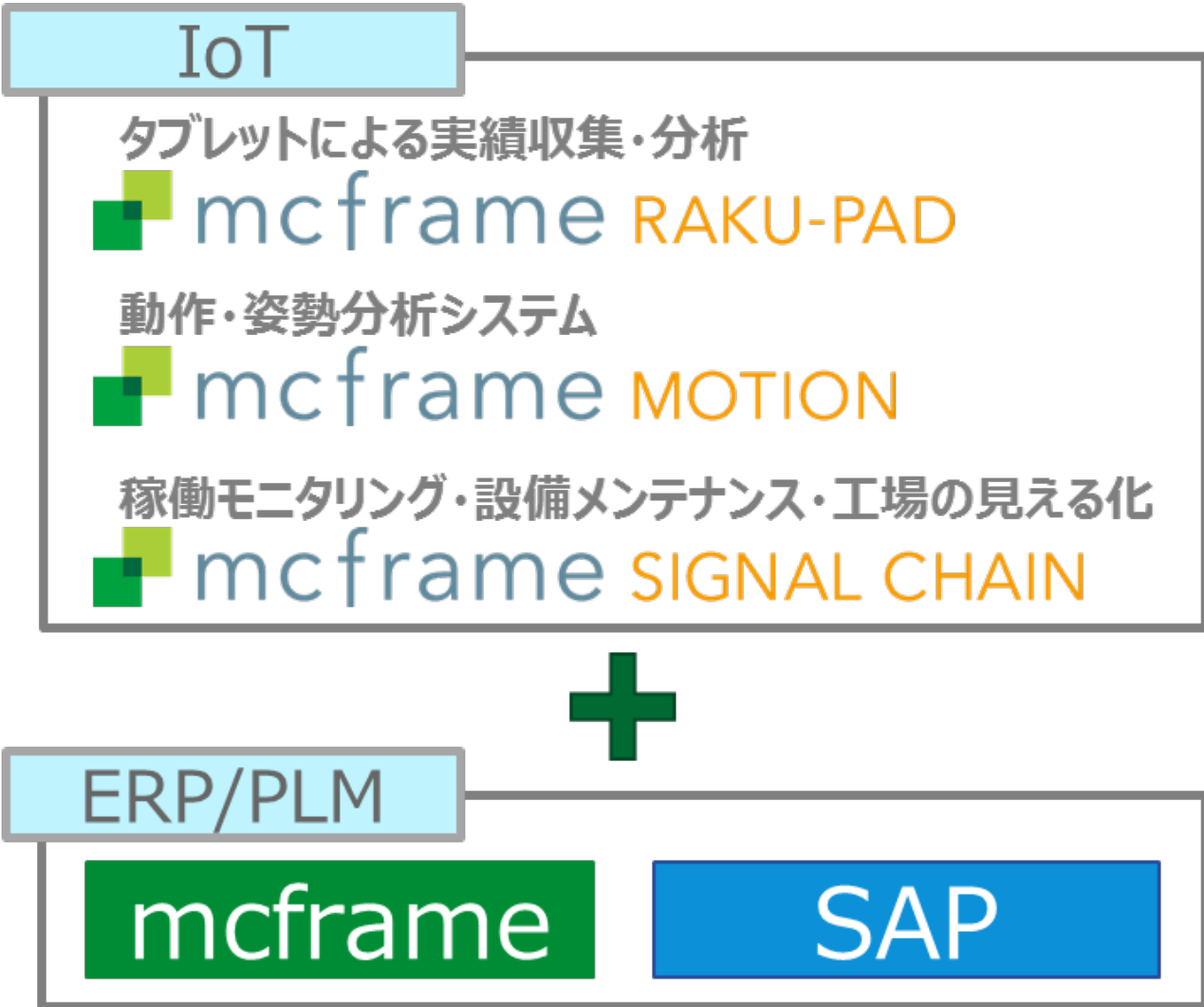
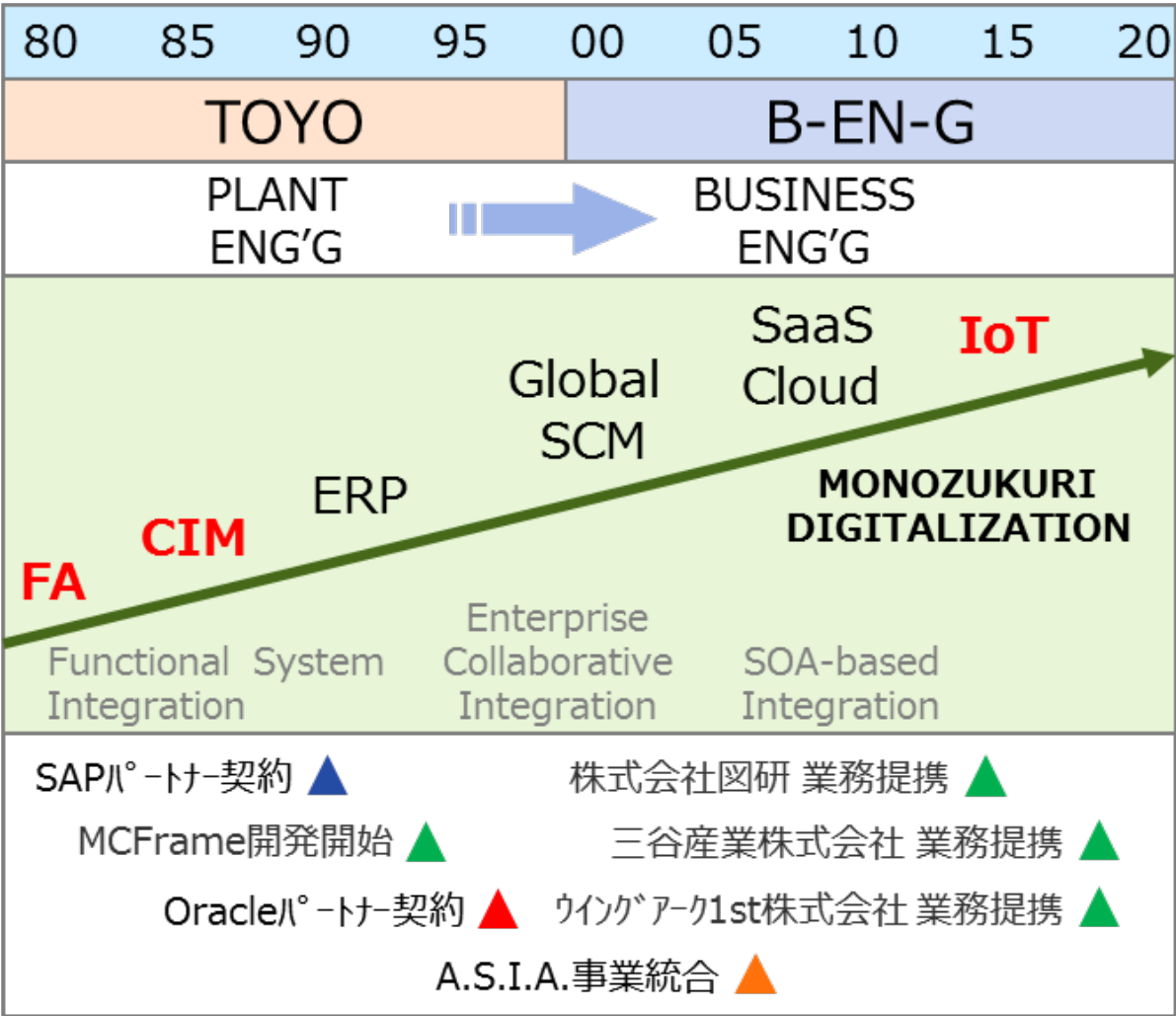
株式会社テクノスジャパンのご紹介

会社名	株式会社テクノスジャパン 東証一部：証券コード3666		
代表者	代表取締役 執行役員社長	吉岡 隆	
設 立	1994年4月27日		
事 業	○ERPを中心としたICTシステムサービス事業 ビジネスコンサル・システムグランドデザイン・要件定義・ 設計、開発・保守に至る一連のサービス ○ビッグデータビジネス事業 IoT関連のコンサルティング・環境構築サービス		
従業員数	単体 242名 連結 281名（2018年4月1日現在）		
拠点	東京、大阪、愛知		
資本金	5億6252万円		
関連会社	沖縄テクノス株式会社【那覇市】 Tecnos Global Company of America, Inc. 【米国 カリフォルニア州】 株式会社テクノスグローバルカンパニー Lirik, Inc.【米国 カリフォルニア州】 テクノスデータサイエンス・エンジニアリング株式会社		



ビジネスエンジニアリング株式会社（B-EN-G）のご紹介

IoT + ERPで「**ものづくりのためのIT**」を全世界に提供する



設立 1999年 4月 東洋エンジニアリングのIT事業部が分社独立
2019年10月 東洋ビジネスエンジニアリングから社名変更

事業所 東京本社、関西支店、中部営業所、茅場町オフィス

資本金 6億9760万円

売上高 152億5300万円（2019年3月期）

株式公開 東証1部

従業員 590名（2019年3月末 ※連結子会社を含む）



Toyo Business Engineering (Shanghai) Co., Ltd.
Toyo Business Engineering (Thailand) Co., Ltd.
Toyo Business Engineering (Singapore) Pte., Ltd.
PT. Toyo Business Engineering Indonesia
Toyo Business Engineering U.S.A. Inc.



“満足を超えた感動”を与える企業へ